

男性も女性も、 「育児と仕事の両立が当たり前」の社風です

企業プロフィール

設立：2002年
本社所在地：鳥取県鳥取市
事業内容：技術サービス業(建設コンサルタント)
従業員数：23名(うち女性4名)

特徴的な制度・取組等

- 妊娠中は従業員の希望により内勤へ転換したり、育児休業中にも昇給を行う等、妊娠・育児中の女性従業員がモチベーション高く働き続けられる環境を提供
- 男女ともに育児と仕事を両立できるよう、従業員のワーク・ライフ・バランスに配慮
- 「とっとり子育て推進力モデル企業」(平成26年度)



制度導入のきっかけ

少子高齢化が進む中、技術職においても、女性の力がとても重要になっています。当社では、4名の女性従業員のうち3名が技術職として活躍しており、重要な戦力となっています。男女ともに仕事と育児を両立させて働き続けるためには、女性のみが育児を頑張るのではなく、夫婦が協力し、育児についても分担して行うことが不可欠です。このため、子どもがいる男性従業員も、積極的に育児にも携われるようにすることが重要であると考えました。そして、貴重な戦力となる人材が、男女ともに継続的に働き続けて欲しいと考え、数年前に社労士に相談しながら、各種の両立支援制度を整備しました。

導入している両立支援の制度や妊娠・育児中の従業員が働きやすい環境を整備するための取組

当社で導入している両立支援に関する制度として、法定通りの育児・介護休業制度、子が3歳になるまで、1日2時間までの育児短時間勤務制度、子の看護休暇に加え、男性の育児休業取得促進のため、配偶者の出産時に取得できる2日間の特別休暇(有給)等があります。また、現場の仕事は体力を要するものもあるため、妊娠中の女性は一時的に内勤の業務に切り替える等の対応も、本人の意向を確認した上で社長の判断により適宜行っています。その欠員分については、可能な範囲で他の従業員がサポートし、それが難しい場合や業務過多となりそうな場合には、外注する等により対応しています。また、当社では育児休業中の従業員も昇給の対象としています。概ね年1回、昇給の機会を設けていますが、昇給はこれまでの成果を反映して行うものであるため、例え育児休業

中であってもそれまでに成果を挙げているならば、その分の昇給を行い、復職後から適用することとしています。

従業員が年次有給休暇取得をしやすいような社内環境の整備にも注力しています。当社の業務は、基本的に個人の裁量で進められる部分が多いので、周りの人に負担をかけてしまったり、代替要員がない等の理由で年次有給休暇が取得しにくいようなことはありませんが、周囲や上長に気兼ねして休みづらいということがないよう、年次有給休暇取得の申請では、社長が快く即承認するという形をとることで、会社として年次有給休暇の取得を促進している姿勢を示しています。また、繁忙期にはどうしても多少の残業が生じてしまうこともありますが、できる限り業務を平準化したり、必要に応じて外注を使う等により、残業時間が多くならないよう配慮しています。

制度導入や取組による効果

育児休業中にも昇給があることや、必要に応じて妊娠中の業務内容を見直す等の配慮により、女性従業員が妊娠を機に退職することはありません。育児と仕事を両立している女性従業員も多く、子育てしながらも長く働き続けられる環境が整っていると考えています。また、当社は従業員の定着率が高く、特に女性従業員の多くは10年以上継続勤務していますが、その理由の一つとして、年次有給休暇を気兼ねなく取得できることを挙げる従業員も多いため、年次有給休暇取得促進の取組は一定の効果があると感じています。男性従業員の育児休業取得者は1名ですが、子どもの学校行事や病気等のために有給休暇を取得する男性従業員も多くいます。従業

員の多くが、複数名の子どもを育てていますが、適宜有給休暇を取得して仕事と育児を両立している従業員が多いと感じています(有給休暇取得率：2014年46%)。

今後の課題

誰もが長く働き続けやすい職場環境を維持していくことが重要であると考えています。当社では、男女ともに複数の子どもを育てながら働いている従業員が多いので、彼らが育児と仕事を両立しやすい環境を提供し続けることは重要であると考えています。また、男性従業員の育児参加をもっと積極的に促したいと考えており、今後は、現在の2日間の特別休暇だけでなく、育児休業の取得率も向上させていきたいと考えています。鳥取県は比較的共働き率が高く、男性も育児を分担することは当然と考える人が多いのですが、未だ、育児休業制度は女性が利用するものと考えている人もいるため、男性にも利用を促していきたいと考えています。

制度利用者の声

社長をはじめ、周囲の理解とサポートにより、
大好きな仕事と二人の育児を両立しています。



技術部
橋本 景子さん

社長の一声が励みに

私は当社に5年前に中途入社しました。入社して1年後に第1子を出産し、翌年4月にフルタイムで職場復帰しました。そして入社3年目の12月に第2子を出産。1年の育児休業を取得し、フルタイムで復帰して現在に至ります。測量士として、出産後も働き続けたいと考えていましたが、二人の子どもを抱えて職場復帰する際には、パートタイムとして勤務するという選択肢もよぎりました。しかし、社長が「正社員で頑張れ」とおっしゃって下さったので、その言葉を励みに、フルタイムの正社員として職場復帰することができました。

私は測量士であるため、通常は現場に出て仕事をしています。しかし、現場は時として大きな負荷がかかるため、妊娠が分かってすぐに、社長の配慮により、内勤に転換しました。また、1年間の育児休業を取得して職場に戻ると給料が上がっており、休業中に昇給があったことを知りました。復帰の時期が12月であったため、冬の賞与もありました。いずれも全く想定していなかったのとても嬉しかったです。社長をはじめ、職場の皆さんが育児に理解があるお陰で、働き続けることができています。特に、当社で産前・産後休業取得第1号で、二人の子どもを育てている先輩の存在はとても支えになり、いろいろ相談に乗っていただきました。

仕事も育児も一人で抱え込まずに

両親と同居していることもあり、楽をしていると思われるのが嫌だったため、仕事も育児もすべて、自分でこなそうと頑張っていた時期がありましたが、結局自分が体調を崩してしまい、何もかもをこなすことは無理だと悟りました。仕事と育児を持続的に両立させるためには、人に頼ることを悪いことと思わず、必要なサポートはお願いした方が良く考えています。いろいろな人に頼ることで、子どもも多くの人と触れ合うことができ、成長していくように感じています。



代表取締役
石田 克志さん